

サポートチームだより

「部活動地域移行とは!？」

を掲載しました。↓↓

<https://www.dokyoi.pref.hokkaido.lg.jp/hk/ky/bukatsutowa.html>



※QRコードは
(株)デンソーウ
ェブの登録商
標です

～部活動改革推進課主催～

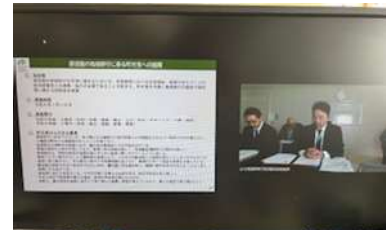
「令和6年度第1回部活動・地域クラブ活動関係者会議」開催

〈部活動方針や地域移行について検証・意見交換〉

令和6年(2024年)10月22日(火)にオンラインで「令和6年度第1回部活動・地域クラブ活動関係者会議」(主催:学校教育局部活動改革推進課 配信会場:かでの2・7)が開催され、十勝教育局はオブザーバー参加しました。会議は「北海道の部活動の在り方に関する方針」や「北海道部活動の地域移行に関する推進計画」などの取組の現状や委託実証事業等について検証や意見交換が学識関係者、校長会、部活動関係団体の代表などの構成員により行われました。

〈生徒の生命を守る〉

会議は意見交換前の情報提供として部活動改革推進課から「部活動の現状について」を説明。道及び道立学校に係る部活動の方針の改定で「中体連等の大会前日から1ヶ月以内の期間の特例」や「積雪期の地域特性特例」が廃止されたこと、また暑熱環境の基準の改正により部活動を原則行わないとする基準が「活動場所で測定した暑さ指数(WBGT)が31℃以上の場合」となったことなどが説明されました。説明後の意見交換ではWBGTが31℃以上となった場合の運用状況や課題などについて話し合われました。構成員からは「ガイドラインに沿って活動」、「WBGTを測定し大会運営」するなど「生徒の生命を守ることを第一」に活動していることや「生徒は自分の体調に気付きにくい場合があるので個々の体調を確認する」ことの重要性について意見が交わされました。



部活動改革推進課説明の様子
(ZOOM画面より)

〈地域移行は部活動のスライドではない〉

会議の後半は部活動改革推進課から再度、情報提供があり「部活動の地域移行の取組について」を説明。「北海道部活動の地域移行に関する推進計画の概要」や北海道の取組及び市町村の取組状況について情報提供及び説明がありました。説明後は指導者の人材確保に向けた現状や効果的な取組などについて意見交換が行われ、「文化系はOBや退職人材の活用を検討」や指導者へのアンケートで引き受けることのできる条件として「開始時間」という回答が多かったなどの話がありました。また「学校運営協議会を活用」という意見や「部活動地域移行後は社会教育」であるため「部活動をそのままスライドして地域移行ということではない」という意見もありました。

〈大会の意義を残すが運営を変える〉

会議の最後には北海道中学校体育連盟会長 吉本 浩志 氏より令和9年度以降の全国中体連の在り方等について情報提供があり、全国中体連大会の競技数の削減について吉本会長は「大会の意義を残すが運営を変える」ものであるとの説明があり、今後の中体連の在り方について述べられました。

【発行・お問い合わせ先】
北海道教育庁十勝教育局

北海道教育庁十勝教育局教育支援課 主査(地学協働)
住所:〒080-8588 帯広市東3条南3丁目
電話:0155-26-9243
E-mail:udou.masaya@pref.hokkaido.lg.jp